



2022年11月11日

各 位

会 社 名 オリンパス株式会社  
代表者名 取締役 代表執行役 社長兼 CEO 竹内 康雄  
(コード番号 7733 東証プライム)  
問合せ先 IR 部門 ハイスプレジデント 櫻井 隆明  
(TEL. 03-3340-2111(代))

### 株式譲渡益の計上見込み及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年8月29日付適時開示「科学事業特定子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」でお知らせしました科学事業の譲渡に伴う、科学事業の非継続事業への分類と株式譲渡益の計上及び、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年8月9日の2023年3月期第1四半期決算発表時に開示した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株式譲渡益の計上見込みについて

2022年8月29日付適時開示「科学事業特定子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、2023年1月4日に、Bain Capital Private Equity, LPが投資助言を行う投資ファンドが間接的に株式を保有する特別目的会社である株式会社BCJ-66に対して、当社グループの科学事業を譲渡することを目的として、当社の特定子会社である株式会社エビデントの全株式を譲渡（以下「本株式譲渡」）する予定です。

今回、本株式譲渡の実行による譲渡益について、現時点で入手可能な情報を基に見積もり、科学事業の譲渡益を含む非継続事業からの当期利益2,300億円を業績予想に織り込みました。当該譲渡益については、2023年3月期第4四半期連結会計期間において、「非継続事業からの当期利益」に計上する見込みです。

##### 2. 当期の連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	税 引 前 利 益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基 本 的 1 株 当 たり 当 期 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,019,000	231,000	225,000	172,000	135.11
今回修正予想（B）	892,000	212,000	206,000	387,000	305.28
増 減 額（B－A）	△127,000	△19,000	△19,000	215,000	170.17

増減率（％）	△12.5	△8.2	△8.4	125.0	125.9
（ご参考）組替後 前回発表予想（C）	874,000	213,500	207,500	172,000	135.11
増減額（B－C）	18,000	△1,500	△1,500	215,000	170.17
増減率（％）	2.1	△0.7	△0.7	125.0	125.9
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	750,123	146,188	141,701	115,742	90.22

（注1）当社は、当第2四半期連結会計期間より、科学事業を非継続事業に分類しています。これにより、売上高、営業利益、税引前利益は継続事業の金額を表示し、親会社の所有者に帰属する当期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

（注2）組替後前回発表予想は、前回発表予想に非継続事業の分類に伴う組替を反映した数値です。

（注3）前期実績は、非継続事業の分類に伴う遡及修正後の数値であり、監査前の数値です。

（注4）基本的1株当たり当期利益は、本日公表した「自己株式取得に係る事項の決定及び自己株式の消却に関するお知らせ」を基に試算しています。

### 3. 修正の理由

当社は、2022年8月29日に公表した科学事業の譲渡に伴い、当第2四半期連結会計期間より、科学事業を非継続事業に分類しています。これにより、業績予想についても、売上高、営業利益、税引前利益は継続事業の金額を表示し、親会社の所有者に帰属する当期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

また、本日開示しました「2023年3月期 第2四半期決算短信」に記載のとおり、現在の為替相場が期初想定と比較して円安に推移していることを勘案し、売上高の業績予想を上方修正する一方で、営業利益、税引前利益の業績予想については、原材料価格上昇の影響や費用の増加を見込み、それぞれ下方修正しています。また、親会社の株主に帰属する当期利益の業績予想は、科学事業の譲渡益を含む非継続事業からの当期利益2,300億円を織り込み、上方修正しています。

なお、2023年3月期の期末配当予想につきましては、前回公表した1株当たり16円から変更はありません。

#### 【注意事項】

上記の業績予想については、本資料の発表日現在の入手可能な情報に基づいています。将来に関する世界経済・競合状況・為替変動等に係わるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

以上